



校長室の窓から

《校長だより》

神奈川県立市ケ尾高等学校

校長 増淵 広美

平成 30 年 5 月 8 日

第 32 号

新年度が始まって早くも1か月。1年生の皆さん、市高での高校生活はいかがですか。まだまだ校舎のどこに何があるか戸惑うこともあるかもしれませんが、徐々に高校生活にも慣れてきていることと思います。すでに多くの皆さんが部活動を始めています。先輩とともに部活に励み、本校の「文武両道」を実感し始めているのではないのでしょうか。

3年生は部活動の集大成の時期。ゴールデンウィーク中も、4月29日(日)にはこどもの国(青葉区奈良町)でのバトン部の公演やダンス部の引退公演「Glory」(青葉公会堂)、5月6日(日)には吹奏楽部の第39回定期演奏会(青葉公会堂)など、これまでの集大成にふさわしい公演が相次ぎました。運動部でも各部でインターハイ県予選等があり、日ごろの練習の成果を競い合いました。その中でも、女子バスケットボール部が、苦しい試合展開の中、見事、関東大会出場を決めたのはとても嬉しいニュースです。まだまだ活動を続け、夏の試合を以て引退する部活もあります。存分に力を発揮してください。また、2年生は、3年生から部活や学校行事等のバトンを受け継ぎ、それぞれを牽引する立場になります。これまでの経験を生かして、よきリーダーとして成長することを期待しています。

さて、市高手帳にある「進路実現への36歩」を開いてみると、1年生は2歩目を踏み出したところです。そして、2年生は14歩目、3年生は26歩目です。確かな目標・目的を持って、着実な一歩を重ねてください。

5月、6月は、各学年ともに進路関係行事がいくつか予定されています。3年生は6月にマーク模試があります。まだ部活動継続中の皆さんや6月に実施する体育祭に向けて力を注いでいる皆さんは、受験勉強との両立に相当な工夫や努力をしていることと思います。「受験の天王山」と言われる夏休みに一気に力を伸ばすためにも、時間をしっかり管理するとともに、毎日の授業と家庭学習などの主体的な学習を大切にすることで、夏休みまでに盤石な基礎を固めてください。また、体調管理にも十分気をつけてください。1、2年生の皆さんも、日々の学習の積み重ねを大切にしながら着実に力をつけていってください。「継続は力なり」です。

そうだ！投票に行こう！～生徒会活動のさらなる発展を～

今年も生徒会役員選挙の時期がやってきました。昨日5月7日(月)が立会演説会、今日と明日が投票日です。

昨日の立会演説会では、皆さんと共に、全ての立候補者の演説を聴きました。立候補者一人ひとりの個性があふれ、頼もしい限りです。そして、その真摯な思いと具体的な施策に力強さと感銘を覚えました。

投票所を設置しての生徒会役員選挙も今年で3回目。皆さんにとっては、それが「普通の形」になっているかもしれません。しかし、この取組は全国的に見ても先進的で、主権者教育研究の第一人者の先生からも高く評価されています。市高生だからこそできる誇るべき取組です。

投票所で行う選挙には、投票所の設置や運営の難しさだけでなく、投票率という大きな課題があります。にもかかわらず、当時の選挙管理委員会が今の投票方法に挑んだのはなぜか。その理由は二つあります。一つは「新しく生まれ変わる生徒会にふさわしい生徒会役員選挙を行いたい。」という熱い思い。生徒会本部の機能をより明確にするとともに、市高生の生徒会への関心を高め、より活性化したいという思いが当時の生



4月29日(日) 青葉公会堂 ダンス部引退公演「Glory」

43期生34名の引退公演。コーチ(部活動インストラクター)のyoppyさん、44期生がゲスト出演。澁刺としたパワーあふれるダンスで来場者を魅了。

【主な受賞歴】

平成29年3月：春のダンススタジアム(東日本大会) [優秀賞]

平成29年8月：夏のダンススタジアム(全国大会) [ストリートダンス協会賞]



左：「Glory」プログラム



右：各グループの発表はそれぞれ個性があり、来場者を大いに楽しませてくれました。何曲ものダンスに衣装、練習も準備も相当な努力があつてこそ。「ダンスが大好き！」「仲間が大好き！」という思いが伝わってきます。



43期生が夏のダンススタジアム(全国大会)で「ストリートダンス協会賞」を受賞した「水兵さん」を披露。



44期生がゲスト出演。今年の春のダンススタジアム(東日本大会)で「優秀賞」を受賞した「Yes, we can 38人のスーパースター」として「アメリカ」を表現。



コーチのyoppyさんがゲスト出演。43期生とyoppyさんが、yoppyさん振付の「LA Style」を熱演。さすがコーチ！キレのよいダンスがステージをさらに輝かせます。日ごろのご指導ありがとうございます。



立会演説会

壇上に掲げられた立候補者名等は、書道部の力作。お陰で立派な演説会場になりました。

立候補者の演説も、それまでの、放送による顔の見えない演説から、立候補者の顔や表情を見ながら演説を聴くことができる「立会演説会」に変えました。しかも、書道部の協力で、毎回、見事な演説会場が用意され、その意気込みが伝わってきます。

当時の選挙管理委員会の決断と実行力も実に素晴らしいものですが、選挙管理委員会が新たな選挙に果敢に挑戦できたのも、市高の仲間への確かな信頼があればこそです。そして、そんな生徒たちをそっと支えてくれる先生方もいます。

このような選挙で選ばれた生徒会役員の皆さんも、毎年、期待に応じてよく頑張っています。一昨年度は「生徒会維新」、現生徒会は「生徒会開花」をスローガンに掲げ、様々な改革や新たな企画に取り組み、大きな成果を挙げています。今回の選挙で誕生する「新生徒会本部」にも大いに期待しています。

一方、「投票率」というと、第1回目は約75%。この結果を受けて、選挙管理委員会ではすぐに振り返りを行い、さらに投票しやすい選挙について検討を重ねました。翌年は、投票所の増設、ニーズや現状の分析に基づく投票時間や期間の設定、整理券を忘れた場合の対応など、投票しやすくするための様々な工夫を図りました。その結果、昨年の投票率は約89%と大幅に上昇しました。しかし、目標は、もちろん生徒全員による投票です。また、昨年は、クラス全員が投票したクラスがいくつかあり、これは大きな前進でした。

アメリカのオバマ大統領は、51分にも及ぶ退任演説の中で、選挙に参加することの大切さに触れています。そして、選挙に参加することで市民としての責任を全うすべきであり、生涯にわたって国家の担い手としての意識と行動を持つべきだとも語っています。その心は、演説のちょうど終わり1分前に述べられた、この言葉によく表れていると思います。

“I’m asking you to believe. Not in my ability to bring about change – but in yours.”

(信じてください。「変化」をもたらすのは私の力ではなく一みなさんの力なんだと。)

生徒会は、生徒全員で組織する「小さな社会」。その小さな社会に変化や変革をもたらすのは皆さんの力です。皆さんが生徒会の一員として投じるその一票が、生徒会活動の一層の活性化につながり、さらに一人ひとりが自らの役割を担い、行動し、協力し合うならば、個々の力が組織の力となり、生徒会活動はますます発展していくはずですよ。

今、求められるグローバル人材とは グローバル・リーダーシップ講座

【講師】福田 晴好 氏

福田氏は、国内大手企業在职時代から海外で活躍。その後、外資系大手企業の社長等を歴任し、国際ビジネス、海外駐在の豊富な経験をお持ちです。現在、千葉県の私立高校の特別講師として国際理解関係科目を担当。本校の学校運営協議会委員でもあります。

海外に興味がある人、国際関係学科への進学を希望している人等、学びのチャンスです。是非受講を！

- ① 5/25 (金) キックオフ&オリエンテーション
 - ② 6/ 8 (金) めざせグローバル・リーダー
 - ③ 6/22 (金) ダイバーシティ (多様性) とハラスメント ①
 - ④ 7/13 (金) ダイバーシティ (多様性) とハラスメント ②
 - ⑤ 7/20 (金) 異文化コミュニケーション ①
 - ⑥ 9/14 (金) 異文化コミュニケーション ②
 - ⑦ 9/21 (金) 心得ておきたい国際マナーの基本 ①
 - ⑧10/ 5 (金) 心得ておきたい国際マナーの基本 ②
 - ⑨11/ 9 (金) 心得ておきたい国際マナーの基本 ③
 - ⑩11/16 (金) 紳士 (Gentlemanship) とは
 - ⑪12/ 7 (金) 武装中立国スイスの生き方に学ぶ
 - ⑫ 1/11 (金) これからの国際ビジネス
 - ⑬ 1/25 (金) 「7つの習慣」に学ぶ成功の秘訣&贈る言葉
- ※ 各回ともに放課後 (15:30~16:30) を予定しています。

5月6日(日) 青葉公会堂 吹奏楽部第39回定期演奏会

3年生 (22名) にとっては高校生最後の演奏会。また、1年生から3年生まで (55名) がそろそろ今年度最初で最後の演奏会でもあります。

第1部と第3部では吹奏楽オリジナル曲を演奏。難しい曲にも挑戦し、意気込みを感じます。

第2部では、身の回りにあるものを使って行うパフォーマンス「ストンプ」やディズニーワールドの曲の数々を演奏。聴衆を楽しませてくれました。

【主な受賞歴】

平成29年7月：横浜吹奏楽コンクールB部門 [金賞]

平成29年8月：神奈川県吹奏楽コンクールB部門 [金賞]

※ B部門は最大30名で編成。



第1部では、「ダンス・セレブレーション」「秘儀Ⅱ〜7声部の管楽オーケストラと4人の打楽器奏者のための〜」「ジェ・エテ・オ・バル」の3曲を演奏。



第2部では衣装も替えて、「Mr. インクレディブル」「ブルームス・ヒルダ」「小さな世界」「ノートルダム鐘」の4曲を演奏。

※ 詳しくは、5月7日(月)に全校生徒に配付した参加者募集のお知らせをご覧ください。【申込締切】5月17日(木)